

兵庫県高等学校総合文化祭 審査コメント

【最優秀賞】

「くるり」 岡田 璃音 県立姫路西 2年

■コメント

定点撮影の妙と熱い日差しを感じさせるコントラスト、視覚効果を活かして被写体へ目を向けさせる視覚効果、何より屈託のない表情で明るく振る舞う少女。

全てが気持ちよく拝見できました。

タイトルもわかりやすく、仕上げもモノクロでシンプルに見ることができました。

【特選】以下9点

「疲れ果てた男」 加藤 玄也 県立長田 2年

■コメント

壮大さを感じる気持ちの良い作品ですね。

広角レンズのパースペクティブを上手く活用した撮り方だと思います。

「たそがれに撮る」 高野 光優 県立須磨東 2年

■コメント

淡い思い出を感じさせる情感溢れる作品ですね。

シルエットにすることにより、主題である二人の関係性が引き立っています。

「夏が去る」 十河 明代 県立尼崎稲園 2年

■コメント

イメージのみで構成されていますが構図などのテクニックが上手なので、十分にメッセージを伝えることができていると思います。

過ぎ去りし思い出や儚さが上手に表現されていると思います。

「教育」 上根 穂香 県立伊丹 1年

■コメント

静かな中に動きを感じると思いました。

起立・礼・着席の後に誰もいなくなるのですが、何か気配を感じるというか面白い作品だと思います。

「幾年過ぎても」 金谷 早姫 県立芦屋 2年

■コメント

長年使い込んだであろう物や道具にフォーカスを当てて綺麗な光で印象的に仕上げられています。

スリット状に配置した見せ方も面白いですね。

「precious you」 梶浦 恵利 関西学院 2年

■コメント

明るく朗らかな歌声がこちらにまで響き渡るようなカットです。

またポテトを食べる姿など作者との関係性も読み取れるカットにこちらまで楽しい気持ちにさせてくれます。

「故郷へ」 駒井 宏行 県立松陽 1年

■コメント

全体から感じ取れる、どこかノスタルジックな雰囲気には引き込まれます。

1枚1枚の写真がよく考えられていると思います。

「突然の雨」 浅野 祐生 県立姫路西 2年

■コメント

タイトル通り不意の雨にもかかわらず、その瞬間と情景を独自の視点で上手に切り取ってくれています。

説明的になりがちなところを足元のカットをイメージ的に入れることによって上手くまとめています。

「出陣」 大福 美穂 近畿大学附属豊岡 2年

■コメント

神経を集中している緊張感が伝わる作品ですね。

立ち合いの瞬間であったり躍動感あふれる作品に仕上がっていると思います。

以上

令和2年11月11日

日本写真映像専門学校

根岸正和